

令和2年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 渡 島

市 立 函 館 高 等 学 校 全 日 制 課 程

学 科 普 通 科

第1学年の
学 級 数

6

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
			(共通履修科目)			
国 語	国 語 総 合	4	4			4
	国 語 表 現	3				
	現 代 文 A	2				
	現 代 文 B	4		2	2	4
	古 典 A	2			2	0 ~ 2
	古 典 B	4		2 ~ 3	2 ~ 3	4 ~ 6
	○国 語 研 究 A	2		2		0 ~ 2
	○国 語 研 究 B	2			2	0 ~ 2
地 理 歴 史	○国 語 教 養	2			2	0 ~ 2
	○作 品 講 読	4		4		0 ~ 4
	世 界 史 A	2	2			2
	世 界 史 B	4		4		0 ~ 8
	日 本 史 A	2		2		0 ~ 2
	日 本 史 B	4		2 ~ 4	2 ~ 4	0 ~ 8
	地 理 A	2		2		0 ~ 2
	地 理 B	4		2 ~ 4	2 ~ 4	0 ~ 8
公 民	現 代 社 会	2			2	0 ~ 2
	倫 理	2			2	0 ~ 2
	政 治 ・ 経 済	2			2	0 ~ 2
	○社 会 教 養	2			2	0 ~ 2
数 学	○医 療 倫 理	1			1	0 ~ 1
	数 学 I	3	3			3
	数 学 II	4		4		0 ~ 8
	数 学 III	5			6 ~ 7	0 ~ 7
	数 学 A	2	2			2
	数 学 B	2		2		0 ~ 4
	数 学 活 用	2				
	○数 学 研 究 A	4			4	0 ~ 4
理 科	○数 学 研 究 B	2			2	0 ~ 2
	科 学 と 人 間 生 活	2			2	0 ~ 2
	物 理 基 礎	2	2			2
	物 理	4		3	2	0 ~ 5
	化 学 基 礎	2		2		0 ~ 2
	化 学	4		2	3	0 ~ 5
	生 物 基 礎	2	2			2
	生 物	4		3	2	0 ~ 5
	地 学 基 礎	2		2		0 ~ 2
	地 学	4				
	理 科 課 題 研 究	1				
	○物 理 研 究	2			2	0 ~ 2
○化 学 研 究	2			2	0 ~ 2	
○生 物 研 究	2			2	0 ~ 2	
○地 学 研 究	2			2	0 ~ 2	
保 健 体 育	体 育	7~8	2	3	2	7
	保 健	2	1	1		2
	○ス ポ ー ツ 専 科	2			2	0 ~ 2
芸 術	音 楽 I	2	2			0 ~ 2
	音 楽 II	2		2		0 ~ 2
	音 楽 III	2				
	美 術 I	2	2			0 ~ 2
	美 術 II	2		2		0 ~ 2
	美 術 III	2				
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
	書 道 I	2	2			0 ~ 2
	書 道 II	2		2		0 ~ 2
	書 道 III	2				
○音 楽 教 養	2			2	0 ~ 2	
○美 術 教 養	2			2	0 ~ 2	
○書 道 教 養	2			2	0 ~ 2	
○音 楽 専 科	2			2	0 ~ 2	
○美 術 専 科	2			2	0 ~ 2	
○書 道 専 科	2			2	0 ~ 2	

A 表

(裏面)

市立函館	高等学校	全日制課程	学科	普通科
------	------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 種類	1年	2年	3年	計
			外国語	コミュニケーション英語基礎 2		
	コミュニケーション英語Ⅰ 3		3			3
	コミュニケーション英語Ⅱ 4			4		4
	コミュニケーション英語Ⅲ 4				4	4
	英語表現Ⅰ 2		2			2
	英語表現Ⅱ 4			2	2	4
	英語会話 2				2	0～2
	○英語研究A 2			2		0～2
	○英語研究B 2				2	0～2
	○実用英語 2			2		0～2
	○医療英語 1				1	0～1
	○中国語 2				2	0～2
	○ロシア語 2				2	0～2
	○ハンガール 2				2	0～2
家庭	家庭基礎 2		2			2
	家庭総合 4					
	生活デザイン 4					
情報	社会と情報 2		2			2
	情報の科学 2					
家庭	子どもの発達と保育 2～6				2	0～2
情報	○情報機器概論 1				1	0～1
○総合	○函館学 1		1～2	1	1	1～3
各学科に共通する各教科・科目の計			29	29	26～29	84～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			1～2	0～1	0～4	1～6
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)			3～6	1	1	3
合計			31～32	30～31	30～31	91～93
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教育課程に係るその他の事項						
卒業までに修得させる単位数			74単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○1分離している 2分離していない
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定		○1実施している 2実施していない
1単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち(4)日間を、1日当たり(55)分×(6)時間で実施]と、[1週のうち(1)日間を、1日当たり(50)分×(7)時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()			
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (③・⑤) 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備考			<ul style="list-style-type: none"> ・公立はこたて未来大学における学修を履修した者は、学校設定科目「情報機器概論」の単位を認定する。 ・2年次地理歴史の選択において、日本史A・日本史B・地理A・地理Bから必ず1科目を選択する。 ・2年次で地理Bまたは日本史Bを2単位で履修する者は、3年次においても連続して同名科目を履修しなければならない。 ・3年次で数学Ⅲを履修する者は、2年次で数学Ⅱを履修した後、履修することとする。 ・2年次理科の選択において、化学基礎・地学基礎から必ず1科目を選択する。 ・2年次において芸術のⅡを付した科目は、1年次で同名のⅠを付した科目を履修していなければ選択できない。 ・3年次公民の選択において、政治経済と倫理の両方を選択しない生徒は必ず現代社会を選択する。 ・3年次数学の選択のうち、数学研究Aと数学研究B及び数学Bを同時に履修することはできない。 ・2年次で化学を履修する者は、2年次の前期で化学基礎を履修した後、後期に化学を履修することとする。 ・2年次で物理・生物・化学を履修する者は、3年次においても連続して同名科目を履修しなければならない。 ・函館学は1年次1単位は必修とする。これに加えて、最大2単位まで修得を認める。 ・音楽・美術・書道教養および音楽・美術・書道専科については履修条件はない。 			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。